



ながおか

瑞穂町立瑞穂第二小学校
学校だより 第5号
令和6年 7月19日

感謝の1学期、充実した夏休みを

校長 嶋田 豊

4月8日からスタートした1学期の終業式を、本日無事に迎えることができました。保護者や地域の皆様には、子供たちの毎日の学習と生活の安全を支えていただきましたこと、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。

本日、担任から通知表「あゆみ」を、子供たち一人一人に手渡しました。今回の「あゆみ」は、来週からの個人面談で、保護者の皆様に、お子様の様子を直接口頭でお伝えさせていただくため、所見欄はなく、学習面の評価が主な形式となっております。ぜひ、お子様と一緒にご覧いただき、1学期のお子様の頑張りを認めてあげてください。その声が、子供たちのさらなる頑張りや成長に繋がる一番のパワーとなります。もちろん、改善点についても話し合っ「課題は成長のチャンス」として捉え、夏休みや2学期への励みとしていただけたら幸いです。

明日から始まる今年の夏休みは、37日間あります。子供たちと話していると、「旅行に行く予定だよ！」「キャンプするー！！」「お母さんの実家に帰るよ」など、笑顔で楽しそうに教えてくれました。

私の小学生時代を振り返ってみますと、朝はラジオ体操に参加し、昼間はほとんど、野球の練習か川遊び、BBQの日々でした。

宿題はもちろん山のようにありましたが、計画して取り組む大切さを学びながら、近くの山や川などの自然環境の中で、とにかく、友達と朝から晩まで、目一杯遊んで、充実した日々を過ごしたことをとても懐かしく思います。



本日の終業式でも時間の使い方について話しましたが、学校から離れる夏休みは、チャイムも時間割もありません。この夏休みでしかできないことに自らチャレンジし、充実した体験や思い出で、心も体も栄養いっぱいの成長をしてほしいと願っております。

今月末からは、オリンピック・パラリンピックがフランスのパリで開催されます。日本選手団はもちろん、世界各国の選手たちの全力を尽くした熱い競技が観られることでしょう。ご家族そろってのオリンピック・パラリンピック観戦も良い思い出の一つになりそうです。

保護者や地域の皆様も、この異常な暑さで熱中症等で体調を崩されないよう、どうぞご自愛ください。

そして、子供たちの37日間の夏休みに、大きなケガや病気、事故がなく、8月26日(月)の2学期始業式で、一段とたくましく成長した子供たちに会えることを楽しみにしております。

夏休みも 思い切り輝け！！

二小の子供たち！！



薬物乱用防止教室

7月10日(水) 瑞穂町ライオンズクラブの方を招き、薬物乱用防止教室を行いました。子供たちは、薬物の標本を見せてもらい、薬物の種類の多さに驚いていました。また、プレゼンテーションソフトを使って、それぞれの薬物にはどのような危険性があるのか、摂取することで、どのような症状が現れるのかを教えていただき、「とても怖いものだと思います。」「薬と聞くと治すものだと考えていたけど、薬には危険な物があるのだと分かった。」「薬物乱用と聞くと、たくさん薬を飲むことだと思ったが、一度使うだけでも乱用になることに驚いた。」と薬物の恐ろしさを知りました。また、どのように声をかけられたり、近づいてきたりするのかな、事例を通して教えていただきました。「痩せる薬だによって簡単に近づいてくることができるので、より怖さを感じた。」と感想を述べていました。子供たちは、薬物の恐ろしさを理解し、どのように対処していけば良いかを学びました。



がん教育

7月12日(金) 福生病院の看護師の方を招いて、がん教育を行いました。事前の子供たちへのアンケートでは、がんについて、「亡くなる病気である」「がんは治らない」と怖さのみが伝わっていました。看護師の方から、がんのメカニズムについて画像を使って教えていただき、がんは、ストレスや生活習慣などから細胞が変異してできること、早期発見をすることで治る可能性が非常に高くなることが分かりました。また、実際の患者の方の生活について、入院するだけでなく、通院しながら治療を続けることもできることを知りました。子供たちは、「がんについて、知らないことが多かったけど、分かってよかった。」「今は、治療法がたくさんあり、治すことができると知ることができた。」とがんについて正しい知識を学ぶことができました。



着衣泳

7月18日(木) 服を着たまま川や海に落ちたことを想定して5・6年生が着衣泳を行いました。服のまま入るといつもの水着と違って動きにくいことや浮かぶのも難しいことを学ぶ機会となりました。またペットボトルや服などを利用し、しばらく浮くことができる体験をしました。夏休みには、川や海に行く機会が増えると思いますが、毎年、川や海での事故が起こっています。先日、川や海へ行く時に注意するお手紙を配布しました。ご家庭でお読みになり、安心、安全な夏休みを過ごしていただけたらと思います。



はたらく消防の写生会(2年) 入賞者紹介

優秀賞 (消防総監賞)	中村 海心 さん
入選 (福生消防署長賞)	中山 偉空斗さん



子供たちの命を守るのは、私たち大人の責任

明日から夏休みに入ります。夏休みの生活で気を付けてほしいことを3つあげます。

① 交通安全

夏休みも普段の日も、安全や交通ルールについては変わりありません。交通ルールについては以下の点に注意してお過ごしください。

- 青信号でも、「右・左・右」の確認
- 車の動きをしっかりと見て、運転手と目で合図（手をあげることも忘れない）
- 大きい車両が右左折することがわかったら、車道から離れて待機（内輪差に気をつける）
- 車道への飛び出しや止まっている車の間を抜ける横断禁止
- 道路や駐車場で遊ばない
- 自転車に乗る時は、ヘルメットを着用
- キックボードやスケートボード等は移動手段として使わず、乗ることができる場所に行ってから使用

② 不審者について

先月もセーフティ教室にてお話がありましたが、より自由になる夏休みだからこそ、危機感覚をもって過ごしてほしいと思います。子供たちには、合言葉として「いかのおすし」については指導しています。確認してご家庭でもお話ください。

1	知らない人については「い かない」
2	声をかけられても、車には「の らない」
3	連れて行かれそうになったら「お おこえを出す」
4	声をかけられたり追いかけられたりしたら「す くにげる」
5	怖いことにあったり見たりしたら、すぐに大人に「し らせる」

③ その他

金銭に係わるトラブルを防ぐため、学校では、子供だけでゲームセンターや映画館等に行くことは禁止しています。また、コンビニ等への買い物についても保護者と行くよう指導しています。お金の貸し借り、万引き等トラブルが発生しないようにするため、夏休みに入る前に以下のことについて確認をお願いします。

- ◆ お子さんは、お金を持って遊びに出かけていますか。
- ◆ お子さんが、どこでどのようにお金を使っているか把握していますか。
- ◆ お金の管理や使い方、使うときの確認など、親子で決まりを作っていますか。

生活指導から配布されている「夏休みの生活」について子供たちと一緒に読み合わせをして、安心で、安全な夏休みをお過ごしください。